

## なたね、そば等生産費調査 平成22年産 そば生産費

- 平成22年産そばの10 a 当たり全算入生産費は、2.5%減少  
45kg当たり全算入生産費は、24.8%減少 —

### 【調査結果の概要】

平成22年産そばの10 a 当たり資本利子・地代全額算入生産費（以下「全算入生産費」という。）は4万1,658円で、前年に比べ2.5%減少し、45kg当たり全算入生産費は2万4,742円で、前年に比べ24.8%減少した。

図 主要費目の構成割合（10 a 当たり）

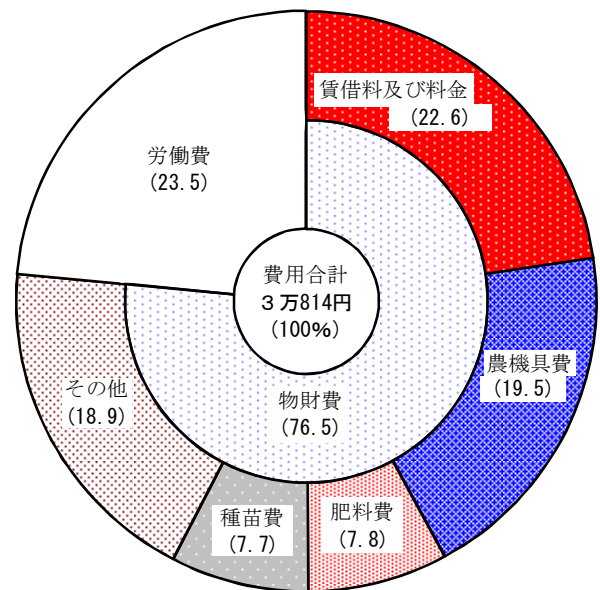


表1 平成22年産そば生産費

区分	単位	10 a 当たり		45 kg 当たり	
		実数	対前年増減率 (%)	実数	対前年増減率 (%)
物財費	円	23,580	△ 3.5	14,004	△ 25.6
労働費	円	7,234	△ 2.8	4,296	△ 20.8
費用合計	円	30,814	△ 2.1	18,300	△ 24.5
生産費（副産物価額差引）	円	30,814	△ 2.1	18,300	△ 24.5
支払利子・地代算入生産費	円	33,311	△ 3.2	19,783	△ 25.4
資本利子・地代全額算入生産費	円	41,658	△ 2.5	24,742	△ 24.8
収量	kg	76	31.0	-	-
1) 1 経営体当たり作付面積	a	113.5	10.7	-	-

注：1)の経営体とは、2005年農林業センサスに基づく農業経営体のうち、世帯による農業経営を行う経営体のことであり、調査対象の範囲は従来と同じである。調査の対象は、【調査の概要】7ページを参照。

この統計調査結果で使用している統計表は、政府統計の総合窓口（e-Stat）の「統計データ新着情報」でご覧いただけます。

【 <http://www.e-stat.go.jp/SG1/estat/eStatTopPortal.do> 】

◎ 調査結果の利活用

農業者戸別所得補償制度の資料として利用されるほか、各種政策の実施状況の把握や効果の検証等の資料として様々な場面で利用。

◎ 関連データ

そばの作付面積、10 a 当たり収量及び収穫量の推移

区 分	作付面積	10 a 当たり収量	収 穫 量
	ha	kg	t
平成13年産	41,800	65	26,000
14	41,400	65	25,400
15	43,500	65	26,800
16	43,500	49	20,400
17	44,700	73	31,200
18	44,800	77	33,000
19	46,100	69	26,300
20	47,300	58	23,200
21	45,400	40	15,300
22	47,700	62	29,700

資料：農林水産省大臣官房統計部『作物統計』

注：平成13年産から平成21年産までの収穫量及び10 a 当たり収量は、主産県の合計である。

【調査結果】

- 1 10 a 当たり全算入生産費は4万1,658円で、前年に比べ2.5%減少した。  
これは、作業委託の減少により賃借料及び料金が減少したことに加え、肥料価格の低下に伴い肥料費が減少したこと等による。
- 2 45kg当たり全算入生産費は2万4,742円で、前年に比べ24.8%減少した。  
これは、10 a 当たり収量が増加したことによる。

表2 そば生産費

区 分	単位	平成21年産	22		対前年 増減率
			実数	構成比	
10 a 当たり				%	%
物 財 費	円	24,442	23,580	76.5	△ 3.5
うち賃借料及び料金	〃	7,438	6,965	22.6	△ 6.4
農機具費	〃	6,060	6,001	19.5	△ 1.0
肥料費	〃	2,687	2,415	7.8	△ 10.1
種 苗 費	〃	2,122	2,377	7.7	12.0
労 働 費	〃	7,038	7,234	23.5	2.8
費用合計	〃	31,480	30,814	100.0	△ 2.1
生産費（副産物価額差引）	〃	31,480	30,814	-	△ 2.1
支払利子・地代算入生産費	〃	34,422	33,311	-	△ 3.2
資本利子・地代全額算入生産費	〃	42,722	41,658	-	△ 2.5
45 kg 当たり全算入生産費	円	32,910	24,742	-	△ 24.8
10 a 当たり収量	kg	58	76	-	31.0
10 a 当たり労働時間	時間	5.00	5.18	-	3.6
1 経営体当たり作付面積	a	102.5	113.5	-	10.7

## 【統計表】

### 1 生産費

#### (1) 10a 当たり

区 分	物							
	計	種 苗 費		肥 料 費		農 業	光 熱	その他の
		購 入	購 入	購 入	購 入	薬剂費	動力費	諸材料費
平成 21 年 産	24,442	2,122	1,332	2,687	2,686	212	1,056	52
22	23,580	2,377	1,513	2,415	2,413	248	1,186	40
対前年増減率(%)	△ 3.5	12.0	13.6	△ 10.1	△ 10.2	17.0	12.3	△ 23.1

区 分	労 働 費				費 用 合 計			
	計	家 族	直 接	間 接	計	購 入 (支払)	自 給	償 却
			労働費	労働費				
平成 21 年 産	7,038	6,986	6,822	216	31,480	17,147	7,777	6,556
22	7,234	7,212	6,901	333	30,814	16,646	8,078	6,090
対前年増減率(%)	2.8	3.2	1.2	54.2	△ 2.1	△ 2.9	3.9	△ 7.1

#### (2) 45kg 当たり

区 分	物							
	計	種 苗 費		肥 料 費		農 業	光 熱	その他の
		購 入	購 入	購 入	購 入	薬剂費	動力費	諸材料費
平成 21 年 産	18,828	1,635	1,026	2,071	2,070	163	813	40
22	14,004	1,412	899	1,434	1,433	147	704	24
対前年増減率(%)	△ 25.6	△ 13.6	△ 12.4	△ 30.8	△ 30.8	△ 9.8	△ 13.4	△ 40.0

区 分	労 働 費				費 用 合 計			
	計	家 族	直 接	間 接	計	購 入 (支払)	自 給	償 却
			労働費	労働費				
平成 21 年 産	5,421	5,381	5,261	160	24,249	13,208	5,991	5,050
22	4,296	4,283	4,100	196	18,300	9,886	4,797	3,617
対前年増減率(%)	△ 20.8	△ 20.4	△ 22.1	22.5	△ 24.5	△ 25.2	△ 19.9	△ 28.4

単位：円

財			費							
土地改良 及び 水利費	賃借料 及び 料金	物件税及 び公課 諸負担	建 物 費		自 動 車 費		農 機 具 費		生 産 管 理 費	
				償却費		償却費		償却費		償却費
1,640	7,438	777	1,256	1,046	1,095	579	6,060	4,928	47	3
1,404	6,965	691	1,289	1,122	922	546	6,001	4,419	42	3
△ 14.4	△ 6.4	△ 11.1	2.6	7.3	△ 15.8	△ 5.7	△ 1.0	△ 10.3	△ 10.6	0.0

副産物 価 額	生産費 〔副産物 価 額 差 引〕	支払利子	支払地代	支払利子・ 地代算入		自 己 資本利子	自作地 地 代	資本利子・地代 全額算入生産費 (全算入生産費)
				地代算入 生 産 費				
-	31,480	73	2,869	34,422		1,599	6,701	42,722
-	30,814	96	2,401	33,311		1,491	6,856	41,658
nc	△ 2.1	31.5	△ 16.3	△ 3.2		△ 6.8	2.3	△ 2.5

単位：円

財			費							
土地改良 及び 水利費	賃借料 及び 料金	物件税及 び公課 諸負担	建 物 費		自 動 車 費		農 機 具 費		生 産 管 理 費	
				償却費		償却費		償却費		償却費
1,263	5,730	598	968	806	843	446	4,668	3,796	36	2
834	4,137	410	765	666	547	324	3,565	2,625	25	2
△ 34.0	△ 27.8	△ 31.4	△ 21.0	△ 17.4	△ 35.1	△ 27.4	△ 23.6	△ 30.8	△ 30.6	0.0

副産物 価 額	生産費 〔副産物 価 額 差 引〕	支払利子	支払地代	支払利子・ 地代算入		自 己 資本利子	自作地 地 代	資本利子・地代 全額算入生産費 (全算入生産費)
				地代算入 生 産 費				
-	24,249	56	2,210	26,515		1,232	5,163	32,910
-	18,300	57	1,426	19,783		886	4,073	24,742
nc	△ 24.5	1.8	△ 35.5	△ 25.4		△ 28.1	△ 21.1	△ 24.8

## 2 生産概況

区 分	1 経営体 当 たり 作 付 面 積	10 a 当 たり 収 量	10 a 当 たり 労 働 時 間			
			計	家 族	直 接 労 働 時 間	間 接 労 働 時 間
	a	kg	時間	時間	時間	時間
平 成 21 年 産	102.5	58	5.00	4.95	4.85	0.15
22	113.5	76	5.18	5.17	4.95	0.23
対前年増減率 (%)	10.7	31.0	3.6	4.4	2.1	53.3

## 3 経営概況（1経営体当たり）

区 分	世 帯 員	経 営 耕 地 面 積		
		田	畑	
	人	a	a	a
平 成 21 年 産	3.9	577	417	159
22	3.8	512	372	140
対前年増減率 (%)	△ 2.6	△ 11.3	△ 10.8	△ 11.9

## 【調査の概要】

### 1 調査の目的

なたね、そば等生産費調査のそば生産費統計は、そばの生産コストを明らかにし、農政（農業者戸別所得補償制度、生産対策、経営改善対策等）の資料を整備することを目的としている。

### 2 調査の対象

本調査は、2005年農林業センサスに基づく農業経営体のうち、世帯による農業経営を行い、そばを5a以上作付けし、販売する経営体（個別経営体）を対象に実施した。

### 3 調査期間

この調査の期間は、平成22年1月から12月までの1年間である。

### 4 調査方法

調査は、調査経営体に所定の調査簿を配布し、そばの生産のために投下した労働時間、使用した資材などを調査経営体自らが記帳する自計調査の方法、センター職員が決算書類を閲覧し、その内容を調査簿に転記する方法及びセンター職員が経営概況等を調査経営体に面接して聞き取る方法を併用して行った。

### 5 調査経営体数

120経営体（集計経営体数：94経営体）

注：調査経営体のうち、調査期間中に調査不能となった経営体及び過去5か年の10a当たり収量のうち、最高及び最低の年を除いた3年間の10a当たり平均収量に対する調査年の収量の増減収率が±70%以上であった経営体を除いた経営体を集計対象としている。

### 6 集計方法

調査経営体ごとにウエイトを定め、集計対象とする区分ごとに加重平均法により算出した。この場合のウエイトとは、都道府県別作付面積規模別に当該年産における調査経営体数を平成21年産のそば作付けのある個別経営体数で除した「標本抽出率」の逆数としている。

### 7 実績精度

45kg当たり全算入生産費を指標とした全国平均の実績精度は6.9%である。

### 8 減価償却計算の見直しに伴う算出方法

(1) 平成19年度税制改正における減価償却計算の見直しを踏まえ、以下のとおり算出した。

ア 平成19年3月31日以前に取得した資産

#### ① 償却中の資産

1か年の減価償却額 = (取得価額 - 残存価額) × 耐用年数に応じた償却率

#### ② 償却済みの資産

1か年の減価償却額 = (残存価額 - 1円(備忘価額)) ÷ 5年  
ただし、平成20年1月から適用した。

イ 平成19年4月1日以降に取得した資産

1か年の減価償却額 = (取得価額 - 1円(備忘価額)) × 耐用年数に応じた償却率

- (2) 平成20年度税制改正における減価償却計算の見直し（資産区分の大括化、法定耐用年数の見直し）を踏まえ算出した。

## 9 用語の解説

- (1) 家族労働費とは、家族労働時間に「毎月勤労統計調査」（厚生労働省）の建設業、製造業及び運輸業・郵便業（平成21年産は、旧産業分類の建設業、製造業及び運輸業の3業種としている。）に属する5～29人規模の事業所における賃金データ（都道府県単位）を基に算出した男女同一単価（当該地域で男女を問わず実際に支払われた平均賃金）を乗じて評価したものである。
- (2) 自作地代とは、その地方の類地（調査対象作目の作付地と地力等が類似している作付地）の小作料で評価したものである。
- (3) 自己資本利子とは、総資本額から借入資本額を差し引いた自己資本額に年利4%を乗じて算出したものである。

## 10 統計表の見方等

表中に用いた記号は以下のとおりである。

- 「－」：事実のないもの  
「△」：負数又は減少したもの  
「nc」：計算不能

## 11 その他

この資料の詳細な数値はホームページに掲載（平成24年2月予定）するとともに、その後刊行する『平成22年産 工芸農作物等の生産費』に掲載する。

なお、ホームページに掲載した後の正誤情報はホームページでお知らせする。

### 【 ホームページ掲載案内 】

- 各種農林水産統計調査は、農林水産省ホームページ中の統計情報でご覧いただけます。

【 <http://www.maff.go.jp/j/tokei/> 】

この結果の分野別分類は「農家の所得や生産コスト、農業産出額など」、品目別分類は「いも・雑穀・豆」に分類しています。

### 問 合 せ 先

#### ◎本統計調査結果について

農林水産省 大臣官房統計部  
経営・構造統計課 農産物生産費統計班  
電話：03-6744-2040

#### ◎農林水産統計全般について

農林水産省 大臣官房統計部  
統計企画管理官 広報普及班  
電話：03-6744-2037